



平成23年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 群馬銀行

コード番号 8334 URL <http://www.gunmabank.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役頭取

(氏名) 四方 浩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員総合企画部長

(氏名) 角田 尚夫

TEL 027-252-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年11月25日

配当支払開始予定日

平成22年12月10日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期中間期	68,956	△3.3	18,396	25.3	9,852	14.3
22年3月期中間期	71,341	△7.5	14,677	△21.8	8,616	△18.4

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期中間期	19.96	—
22年3月期中間期	17.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	連結自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
23年3月期中間期	6,209,845	386,049	6.1	766.05	13.24
22年3月期	6,167,831	375,578	6.0	746.84	12.40

(参考) 自己資本 23年3月期中間期 378,082百万円 22年3月期 368,617百万円

(注1)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「連結自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	3.50	—	4.00	7.50
23年3月期	—	3.50	—	—	—
23年3月期 (予想)	—	—	—	4.00	7.50

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	135,000	△4.8	32,500	4.2	18,500	1.6	37.48

(注)当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2.その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当中間期中における重要な子会社の異動 無

(注)当中間期中における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(注)当中間期中における「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期中間期	494,888,177株	22年3月期	494,888,177株
② 期末自己株式数	23年3月期中間期	1,342,648株	22年3月期	1,316,617株
③ 期中平均株式数(中間期)	23年3月期中間期	493,552,686株	22年3月期中間期	493,718,665株

(個別業績の概要)

1. 平成23年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期中間期	59,069	△1.9	17,183	24.4	10,315	20.9
22年3月期中間期	60,236	△7.5	13,807	△19.5	8,534	△16.6

1株当たり中間純利益	
	円 銭
23年3月期中間期	20.90
22年3月期中間期	17.29

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	単体自己資本比率 (国際統一基準)
	百万円	百万円	%	円 銭	%
23年3月期中間期	6,186,276	374,010	6.0	757.80	12.85
22年3月期	6,145,431	363,992	5.9	737.47	12.01

(参考) 自己資本 23年3月期中間期 374,010百万円 22年3月期 363,992百万円

(注1)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注2)「単体自己資本比率(国際統一基準)」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

2. 平成23年3月期の個別業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	△4.1	30,000	4.6	18,000	1.3	36.47

※中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続は実施中でありませ

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成してあります。
・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P.2「1. 当中間決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【添付資料】

目 次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 中間連結財務諸表	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書	6
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
4. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14
(4) 継続企業の前提に関する注記	17
※ 平成23年3月期 第2四半期決算 説明資料	

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結グループの中心である群馬銀行の単体の損益状況は次のとおりとなりました。

本業の収益力を表すコア業務粗利益は、前年同期比 5 億 85 百万円増加し 509 億 32 百万円となりました。要因は、金利水準の高い個人貸出などの貸出金の増加などにより資金利益が増加し、手数料収入などの役務取引等利益の減少を補ったことによります。また、コア業務純益は、経費も減少したことから前年同期比 6 億 78 百万円増加し 208 億 12 百万円となりました。

有価証券関係等損益は、前期末の株価上昇による退職給付関係費用の減少や有価証券の減損処理が減少したことなどから前年同期比 11 億 81 百万円改善し 12 億 84 百万円のマイナスとなりました。与信費用は、貸倒実績率の低下などから前年同期比 4 億 8 百万円減少し 32 億 71 百万円と引続き低水準となりました。

これらの結果、経常利益は前年同期比 33 億 75 百万円増加し 171 億 83 百万円となりました。また、中間純利益は前年同期比 17 億 81 百万円増加し 103 億 15 百万円となりました。

連結ベースの損益状況は、単体とほぼ同様な理由により、経常利益は前年同期比 37 億 18 百万円増加し 183 億 96 百万円となりました。また、中間純利益は、前年同期比 12 億 35 百万円増加し 98 億 52 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当中間連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は期中 420 億円増加し 6 兆 2,098 億円となり、負債は期中 315 億円増加し 5 兆 8,237 億円となりました。また、純資産は期中 104 億円増加し 3,860 億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、個人貸出の増加を主因に、期中 519 億円増加し 3 兆 9,635 億円となりました。有価証券は、国債の購入や地方債の引受けなどにより債券残高が増加したものの、株価下落に伴う評価益の減少により株式残高が減少したことなどから、期中 102 億円減少し 1 兆 9,487 億円となりました。預金は、個人預金や法人預金が増加したことから、公金預金などの減少を補い、期中 380 億円増加し 5 兆 3,756 億円となりました。なお、譲渡性預金は、公金預金が増加したことから、期中 215 億円増加し 1,489 億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

単体ベースの業績予想は、次のとおりです。

コア業務粗利益は、資金利益の減少などから、前年同期比 2 億円減少し 1,000 億円となる見込みです。一方、経費は前年同期比 6 億円の増加を見込んでいます。

これらからコア業務純益は、前年同期比 9 億円減少し 400 億円を見込んでいます。

臨時費用では、有価証券関係等損益は、前年同期比 25 億円改善し△22 億円を見込んでいます（期末の株価の前提は、中間期末と同じ日経平均 9,369 円です）。一方、与信費用は、前年同期比 10 億円増加し 80 億円を見込んでいます。

これらの結果、経常利益は前年同期比 13 億円増加し 300 億円、当期純利益は前年同期並みの 180 億円を見込んでいます。

連結ベースの当期純利益は、単体と同様の理由により前年同期並みの 185 億円を見込んでいます。

平成 22 年 5 月 14 日に公表した業績予想を修正しています。具体的な内容は、添付の「平成 23 年 3 月期第 2 四半期決算説明資料」の 11 ページをご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

なお、特定子会社には該当いたしません。群馬ビジネスサービス株式会社及びぐんぎん総合メンテナンス株式会社は、当中間連結会計期間に清算終了したことにより連結子会社から除外しております。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(会計処理基準に関する事項の変更)

「持分法に関する会計基準」及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」の適用

当中間連結会計期間から「持分法に関する会計基準」(企業会計基準第16号平成20年3月10日公表分)及び「持分法適用関連会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第24号平成20年3月10日)を適用しております。なお、これによる影響はありません。

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

当中間連結会計期間から「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号平成20年3月31日)を適用しております。なお、これによる影響はありません。

(表示方法の変更)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(内閣府令第5号平成21年3月24日)の適用により、当中間連結会計期間では、「少数株主損益調整前中間純利益」を表示しております。

3. 【中間連結財務諸表】

(1) 【中間連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金預け金	124,342	99,558
コールローン及び買入手形	27,222	47,341
買入金銭債権	10,613	10,402
商品有価証券	2,079	2,796
金銭の信託	3,909	3,929
有価証券	1,948,739	1,958,940
貸出金	3,963,548	3,911,647
外国為替	2,611	4,249
リース債権及びリース投資資産	38,015	39,896
その他資産	55,633	53,044
有形固定資産	65,139	66,361
無形固定資産	8,976	8,856
繰延税金資産	2,910	3,145
支払承諾見返	17,398	19,974
貸倒引当金	△61,297	△62,313
資産の部合計	6,209,845	6,167,831
負債の部		
預金	5,375,679	5,337,657
譲渡性預金	148,983	127,454
コールマネー及び売渡手形	65,102	5,013
債券貸借取引受入担保金	121,299	179,435
借入金	13,943	34,986
外国為替	518	802
その他負債	49,337	56,120
役員賞与引当金	32	66
退職給付引当金	1,955	1,643
役員退職慰労引当金	2,131	2,166
睡眠預金払戻損失引当金	910	1,442
ポイント引当金	106	80
偶発損失引当金	366	373
繰延税金負債	14,780	13,780
再評価に係る繰延税金負債	11,248	11,253
支払承諾	17,398	19,974
負債の部合計	5,823,795	5,792,253

(単位:百万円)

	当中間連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,140	29,140
利益剰余金	246,420	238,538
自己株式	△787	△777
株主資本合計	323,425	315,554
その他有価証券評価差額金	43,176	41,489
繰延ヘッジ損益	△56	△56
土地再評価差額金	12,467	12,473
為替換算調整勘定	△931	△844
評価・換算差額等合計	54,656	53,063
少数株主持分	7,967	6,960
純資産の部合計	386,049	375,578
負債及び純資産の部合計	6,209,845	6,167,831

(2) 【中間連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
経常収益	71,341	68,956
資金運用収益	48,834	48,071
(うち貸出金利息)	35,707	34,581
(うち有価証券利息配当金)	12,723	13,087
役務取引等収益	8,238	8,320
その他業務収益	11,449	10,933
その他経常収益	2,820	1,630
経常費用	56,663	50,559
資金調達費用	4,410	3,057
(うち預金利息)	3,917	2,615
役務取引等費用	2,260	2,456
その他業務費用	10,565	8,739
営業経費	30,354	30,644
その他経常費用	9,072	5,661
経常利益	14,677	18,396
特別利益	8	11
固定資産処分益	0	4
償却債権取立益	8	6
特別損失	382	185
固定資産処分損	133	167
減損損失	249	17
税金等調整前中間純利益	14,303	18,222
法人税、住民税及び事業税	7,020	7,347
法人税等調整額	△1,804	2
法人税等合計	5,215	7,349
少数株主損益調整前中間純利益		10,872
少数株主利益	470	1,020
中間純利益	8,616	9,852

(3) 【中間連結株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	48,652	48,652
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	48,652	48,652
資本剰余金		
前期末残高	29,140	29,140
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	29,140	29,140
利益剰余金		
前期末残高	222,614	238,538
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,728	△1,974
中間純利益	8,616	9,852
自己株式の処分	△0	△2
土地再評価差額金の取崩	111	6
当中間期変動額合計	7,000	7,881
当中間期末残高	229,614	246,420
自己株式		
前期末残高	△711	△777
当中間期変動額		
自己株式の取得	△19	△24
自己株式の処分	3	14
当中間期変動額合計	△16	△10
当中間期末残高	△727	△787
株主資本合計		
前期末残高	299,695	315,554
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,728	△1,974
中間純利益	8,616	9,852
自己株式の取得	△19	△24
自己株式の処分	3	11
土地再評価差額金の取崩	111	6
当中間期変動額合計	6,984	7,871
当中間期末残高	306,680	323,425

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	11,048	41,489
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	26,344	1,686
当中間期変動額合計	26,344	1,686
当中間期末残高	37,393	43,176
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	3	△56
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4	△0
当中間期変動額合計	△4	△0
当中間期末残高	△0	△56
土地再評価差額金		
前期末残高	13,659	12,473
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△111	△6
当中間期変動額合計	△111	△6
当中間期末残高	13,547	12,467
為替換算調整勘定		
前期末残高	△869	△844
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	119	△87
当中間期変動額合計	119	△87
当中間期末残高	△750	△931
評価・換算差額等合計		
前期末残高	23,841	53,063
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	26,348	1,592
当中間期変動額合計	26,348	1,592
当中間期末残高	50,189	54,656
少数株主持分		
前期末残高	6,067	6,960
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	468	1,007
当中間期変動額合計	468	1,007
当中間期末残高	6,536	7,967

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
純資産合計		
前期末残高	329,605	375,578
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,728	△1,974
中間純利益	8,616	9,852
自己株式の取得	△19	△24
自己株式の処分	3	11
土地再評価差額金の取崩	111	6
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	26,816	2,599
当中間期変動額合計	33,801	10,471
当中間期末残高	363,406	386,049

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間連結会計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

該当事項はありません。

4. 【中間財務諸表】

(1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間会計期末 (平成22年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
現金預け金	124,563	100,048
コールローン	27,222	47,341
買入金銭債権	10,613	10,402
商品有価証券	2,079	2,796
金銭の信託	3,909	3,929
有価証券	1,933,411	1,944,439
貸出金	3,997,695	3,947,352
外国為替	2,612	4,250
その他資産	48,013	45,436
有形固定資産	62,916	64,014
無形固定資産	8,654	8,438
支払承諾見返	17,398	19,974
貸倒引当金	△52,816	△52,994
資産の部合計	6,186,276	6,145,431
負債の部		
預金	5,380,108	5,342,469
譲渡性預金	148,983	127,556
コールマネー	65,102	5,013
債券貸借取引受入担保金	121,299	179,435
借入金	11,539	32,370
外国為替	519	803
その他負債	36,146	43,395
未払法人税等	6,897	12,886
リース債務	707	802
その他の負債	28,540	29,705
役員賞与引当金	32	66
退職給付引当金	1,654	1,321
役員退職慰労引当金	2,100	2,136
睡眠預金払戻損失引当金	910	1,442
ポイント引当金	106	80
偶発損失引当金	366	373
繰延税金負債	14,748	13,744
再評価に係る繰延税金負債	11,248	11,253
支払承諾	17,398	19,974
負債の部合計	5,812,266	5,781,439

(単位:百万円)

	当中間会計期間末 (平成22年9月30日)	前事業年度の 要約貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
資本金	48,652	48,652
資本剰余金	29,114	29,114
資本準備金	29,114	29,114
利益剰余金	241,434	233,089
利益準備金	43,548	43,548
その他利益剰余金	197,886	189,541
圧縮記帳積立金	1,579	1,579
別途積立金	178,650	163,650
繰越利益剰余金	17,656	24,312
自己株式	△787	△777
株主資本合計	318,413	310,079
その他有価証券評価差額金	43,185	41,494
繰延ヘッジ損益	△56	△56
土地再評価差額金	12,467	12,473
評価・換算差額等合計	55,596	53,912
純資産の部合計	374,010	363,992
負債及び純資産の部合計	6,186,276	6,145,431

(2) 【中間損益計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
経常収益	60,236	59,069
資金運用収益	49,324	48,777
(うち貸出金利息)	36,021	34,830
(うち有価証券利息配当金)	12,896	13,542
役務取引等収益	7,481	7,521
その他業務収益	644	1,193
その他経常収益	2,785	1,577
経常費用	46,428	41,886
資金調達費用	4,387	3,043
(うち預金利息)	3,919	2,616
役務取引等費用	2,565	2,777
その他業務費用	796	—
営業経費	30,516	30,337
その他経常費用	8,162	5,729
経常利益	13,807	17,183
特別利益	3	8
特別損失	382	182
税引前中間純利益	13,428	17,009
法人税、住民税及び事業税	6,581	6,932
法人税等調整額	△1,686	△238
法人税等合計	4,894	6,694
中間純利益	8,534	10,315

(3) 【中間株主資本等変動計算書】

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	48,652	48,652
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	48,652	48,652
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	29,114	29,114
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	29,114	29,114
資本剰余金合計		
前期末残高	29,114	29,114
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	29,114	29,114
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	43,548	43,548
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	43,548	43,548
その他利益剰余金		
圧縮記帳積立金		
前期末残高	819	1,579
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	—	—
当中間期末残高	819	1,579
別途積立金		
前期末残高	155,650	163,650
当中間期変動額		
別途積立金の積立	8,000	15,000
当中間期変動額合計	8,000	15,000
当中間期末残高	163,650	178,650

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
繰越利益剰余金		
前期末残高	17,593	24,312
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,728	△1,974
別途積立金の積立	△8,000	△15,000
中間純利益	8,534	10,315
自己株式の処分	△0	△2
土地再評価差額金の取崩	111	6
当中間期変動額合計	△1,082	△6,655
当中間期末残高	16,510	17,656
利益剰余金合計		
前期末残高	217,610	233,089
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,728	△1,974
別途積立金の積立	—	—
中間純利益	8,534	10,315
自己株式の処分	△0	△2
土地再評価差額金の取崩	111	6
当中間期変動額合計	6,917	8,344
当中間期末残高	224,528	241,434
自己株式		
前期末残高	△711	△777
当中間期変動額		
自己株式の取得	△19	△24
自己株式の処分	3	14
当中間期変動額合計	△16	△10
当中間期末残高	△727	△787
株主資本合計		
前期末残高	294,666	310,079
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,728	△1,974
中間純利益	8,534	10,315
自己株式の取得	△19	△24
自己株式の処分	3	11
土地再評価差額金の取崩	111	6
当中間期変動額合計	6,901	8,334
当中間期末残高	301,567	318,413

（単位：百万円）

	前中間会計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	11,063	41,494
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	26,336	1,690
当中間期変動額合計	26,336	1,690
当中間期末残高	37,400	43,185
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	3	△56
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4	△0
当中間期変動額合計	△4	△0
当中間期末残高	△0	△56
土地再評価差額金		
前期末残高	13,659	12,473
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△111	△6
当中間期変動額合計	△111	△6
当中間期末残高	13,547	12,467
評価・換算差額等合計		
前期末残高	24,726	53,912
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	26,220	1,684
当中間期変動額合計	26,220	1,684
当中間期末残高	50,946	55,596
純資産合計		
前期末残高	319,392	363,992
当中間期変動額		
剰余金の配当	△1,728	△1,974
中間純利益	8,534	10,315
自己株式の取得	△19	△24
自己株式の処分	3	11
土地再評価差額金の取崩	111	6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	26,220	1,684
当中間期変動額合計	33,121	10,018
当中間期末残高	352,514	374,010

(4) 継続企業の前提に関する注記

当中間会計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

該当事項はありません。